

“薩摩防人の拠点”を創る

～鹿児島港湾合同庁舎（28）建築工事～

三井住友建設（株）

大下 恭平（経験年数2年）

■事業の特徴

この事業は、築後55年が経過した既存の港湾合同庁舎で、耐震性能が不足し老朽化が進んでいることから、大規模災害時でも地域の防災拠点として確実に機能するよう、新庁舎として建て替えるものです。

新庁舎では、海上保安部などの国の港湾行政を担う官署が、鹿児島港や桜島を日々見渡ししながら、地域防災や市民の安全・安心に貢献していくことから、“薩摩防人の拠点”としての期待が込められています。

■オフの過ごし方

オフの日は、車やバイクで出かけて写真を撮ったり、おいしいものを食べたりしてリフレッシュしています。これからも配属された土地で、いろいろな場所に行ってみたいです。



鉄筋コンクリート造 8階建
平成30年度完成予定

30m杭の施工精度を日々確認しています

■私のやりがい

この事業で施工管理を担当しています。建物や道路、橋などの建設物をつくり上げる過程では、多くの関係者や職人の方々が関わります。この事業でも、関係する全員が「庁舎を完成させる」という同じ目標をもっており、全員の力で無事つくり上げた時の達成感を皆で味わう事が私のやりがいです。また、建設物は街の景観をつくり、多くの人々に利用され、後世に残る姿を見ることができるとも魅力だと思います。今後も多くの建設物に携わっていきたいです。

